

フォトエッセイ#139

宮川さんのおもしろ科学体験塾

# ダンゴムシの世界

8月の横須賀学院に続いて2回目の開催です  
今回は、屏風ヶ浦地域ケアプラザが会場

リハの時に

生物に造詣が深い宮川さんに  
いきなり主任を打診しました

「やってみましょう」と受けてもらえました

2024.10.5

島田祥生



とにかく「実験機材と部品」は

- ・ 生きたダンゴムシ
- ・ 段ボールの迷路
- ・ それにしおり

リハが始まって間もなく

宮川さんはポイントをつかんでくれたようです



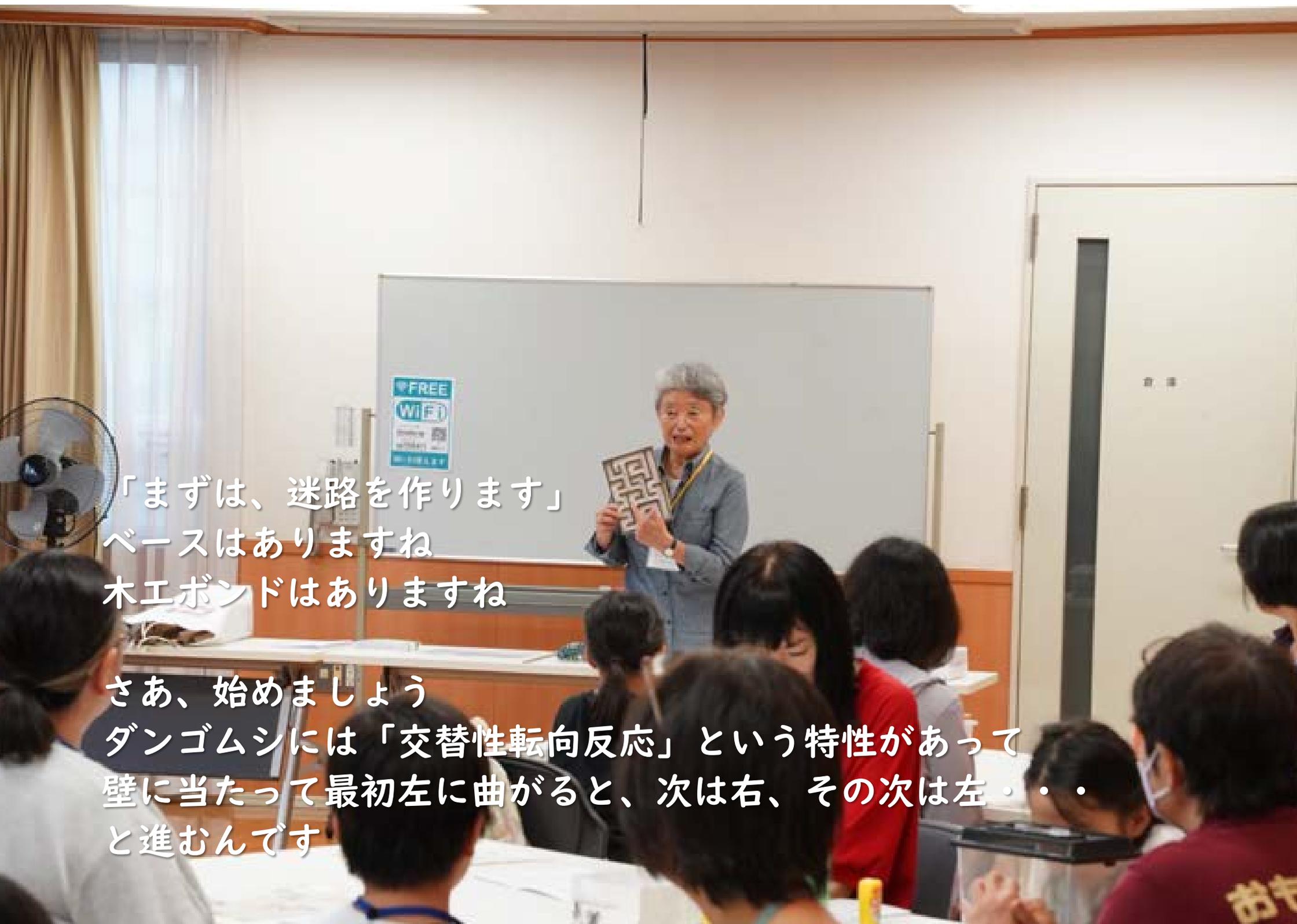
体験塾が始まるまでのひと時  
テーブルの上の  
ガチャの大きな模型や図鑑に興味津々



カニの模型を見つけました  
足の動きに感心することしきり  
とにかくいつも彼は  
周りのものにも興味を示しています



いよいよ開講です  
なんか  
ものすごく場慣れしている感じがす  
いい体験塾になる予感がしました

A woman with short grey hair, wearing a blue jacket, stands in a classroom holding a square maze board. She is addressing a group of students seated at desks. In the background, there is a whiteboard with a 'FREE WIFI' sign and a window with curtains. A fan is visible on the left side of the frame.

「まずは、迷路を作ります」  
ベースはありますね  
木エボンドはありますね

さあ、始めましょう  
ダンゴムシには「交替性転向反応」という特性があって  
壁に当たって最初左に曲がると、次は右、その次は左・・・  
と進むんです



と言っているのに  
ダンゴムシが気になって仕方がないみたいです  
どこに行ったか、探しています



段ボールの帯を  
迷路のパターンに合わせて  
木工ボンドで貼りはじめました  
切って貼って、切って貼っての繰り返しです

小3のお父さんも余裕で眺めています  
たまたま今月発行の「たんけん通信」に  
ダンゴムシの記事が載りました



指がボンドだらけになっちゃった  
手伝って  
いいわよ、面白い



単純な作業の繰り返しで  
つい、おしゃべりに  
殆どスタッフが喋っていましたがね



スタッフと何やらおはなし中  
いい雰囲気ですねえ

何を話していたか、あとで教えてください

鉛筆で印をつけて  
直角に切って  
ボンドで貼りつける

ジオラマ作っている感覚なのですね



迷路がもうすぐ完成！  
お母さんは  
早く歩かせたい様子なのですが  
ボンドが固まるまで、我慢してください



ボンドが固まるまで  
みんなに聞きました  
「飼ってみてどうだった？」

あのね・・・





初めは嫌だったけれど  
飼っているうちに可愛くなって・・・  
と、これはお母さんの感想

あのね

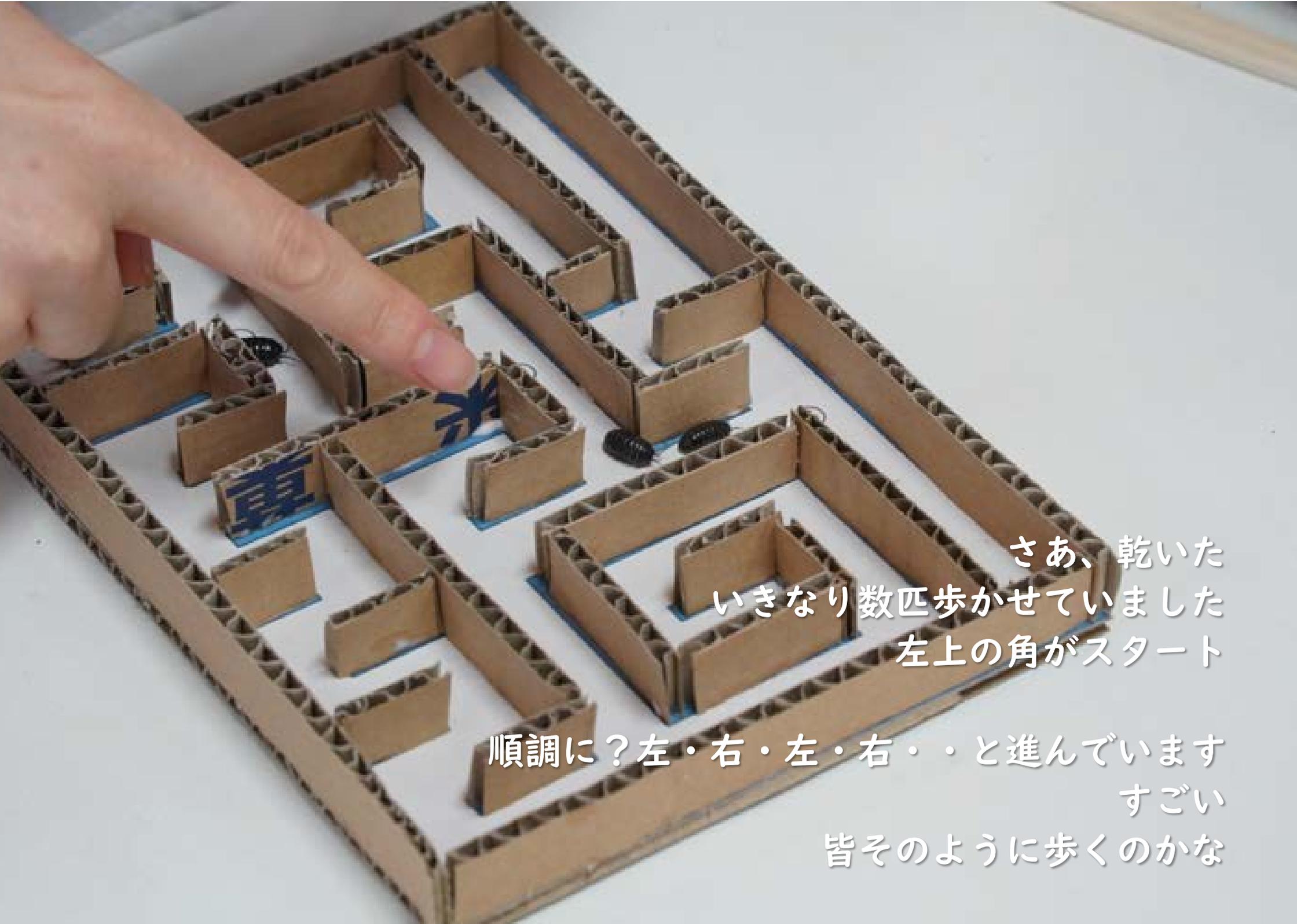
私、小学校に上がる前から飼っているの  
卵産んで、小さい子どもがたくさんになって  
大きくなって・・・



持ってきてくれてました  
土は、カブトムシの飼育用  
ちょっと乾き気味の湿気

エサ台が立派ですね





さあ、乾いた  
いきなり数匹歩かせていました  
左上の角がスタート

順調に？左・右・左・右・・・と進んでいます  
すごい  
皆そのように歩くのかな



②

④

あれれ！  
脱走したよ  
なんで？

何か感じたのでしょうかね  
こういうのもいるから面白いのです



お父さんも乗り出してきました  
先ほどまでの二人の距離がぐっと縮まっています  
同じ土俵に上がってくれましたね



「模範性」が2匹  
彼らをほかのエリアに入れると  
どうするのでしょうかね

箸、いらない  
可愛いもの  
お母さんぐっり近づいてきました





これ、僕のダンゴムシ君  
つまんでいるときは動かないよ  
腕に載せると歩き始めるんだ

A close-up photograph showing a person in a white lab coat and a light blue surgical mask on the left, and a child in a blue and white checkered shirt and a light blue surgical mask on the right. They are both looking down at a table. The person in the lab coat is holding a small, light-colored object, possibly a piece of wood or a tool, and appears to be demonstrating something to the child. On the table, there is a blue plastic bag, a cardboard box, and a clear plastic container filled with dark material. The background is dark and out of focus.

ついに  
お母さんが乗り出してきました  
おもしろい、かわいい  
あ、脱出してしまった!!!

A woman in a red shirt is sitting on the left, smiling. A young girl in a white shirt is sitting in the center, focused on writing in a notebook. On the table in front of them is a maze made of cardboard, a clear plastic container with soil and a small brown object (possibly a worm), and various supplies like glue, scissors, and a pen. The background shows a wooden wall and a power outlet.

迷路の観察で見たことを書いてくれています

「長いこと飼ってきましたが、  
ますます可愛くなりました」  
と、うれしい言葉



迷路での感想を聞き回っています  
聞いた後のコメントが素晴らしかった  
そのあと、サプライズが

家で飼っていたトノサマガエルが死んだので  
庭の隅に置いておいたそうです  
そうしたら・・・

気の弱い方は2ページ飛ばしてください



ダンゴムシが  
あっという間に群がって  
どんどん食べ始めたそうです

スマホで見せてくれました



あっという間に  
きれいに食べつくし骨格標本に

小動物の骨格標本を作る時  
「カツオブシムシ」という  
小さな甲虫に食べてもらう方法があると  
これは宮川さんの話です

A group of people, including children and adults, are seated at white tables in a room with wood-paneled walls. They appear to be engaged in a discussion or activity. A man in a blue shirt is standing and talking to a group of people. The room has a warm, wooden atmosphere. The text is overlaid on the bottom left of the image.

続いて、感想を聞いて回っています  
聞き方がいのでしょうか  
みんな見たこと・感じたことを  
楽しそうに話してくれています

今回は、私の体調不良で  
急遽主任を願いしました  
地に着いた主任ぶりに  
お願いして本当に良かったと思います

写真撮っているじゃないか！などと言わないでください